



大仁瑞泉郷をめぐる 春のノルディックウォーキング

春の日差しを浴びながら、心と体の"体験学習"をしてみませんか。

とき／5月27日(日) 集合9:00(受付8:30～)
ところ／さつきヶ丘公園陸上競技場側駐車場
コース／さつきヶ丘公園～市民の森浮橋～大仁瑞泉郷～さつきヶ丘公園

※大仁瑞泉郷では、自由行動時間があります。

対象／小学生以上の市内在住・在勤者40人
※応募多数の場合は抽選。グループでの申し込みの場合は代表者1人が抽選対象

※健康に不安のある人や、医師から運動を禁止されている人はご遠慮ください。

参加料／100円(当日徴収)

申し込み方法／4月27日(金)までに、スポーツ振興課窓口または市ホームページで取得できる専用申込用紙を持参して申し込みください。

市役所スポーツ振興課 ☎055-948-1460

勤労者住宅取得資金利子の補給

市では、静岡県労働金庫田方支店で借り入れる住宅ローン700万円分の利子に対し、10年間にわたり年利0.35%分を補給します。

対象／▶市内に居住のための住宅を新築または増改築、あるいは宅地・建物を購入する人▶市税に滞納がない人▶労働金庫が指定する保証機関の保証を受けられる人

【共通】受付／4月2日(月)から

※融資枠の上限に達し次第終了します。

勤労者教育資金の貸付

対象／▶本人または子弟が大学などに進学、在学するための資金が必要な人▶市内に1年以上居住している人▶市税に滞納がない人

融資内容／限度額200万円、年利1.6%、返済期間5年(在学中、元金据え置きの場合10年)

※審査などの詳細は直接問い合わせください。

静岡県労働金庫田方支店 ☎0558-76-5111

図書館だより

開館時間(共通)9:00～17:30
中央図書館 ☎0558-76-5566
葦山図書館 ☎055-949-8605
URL <http://www.izunokuni.library-town.com/>

ピックアップ



一般 刑事の怒り
薬丸岳／著
講談社

乱歩賞作家が切り取った“現在”を描くミステリー。年金不正受給、性犯罪、外国人労働、介護。被害者と加害者、その家族の思いを見つめる刑事が出会う四つの事件。
【中央・葦山】



一般 エンディング・パラダイス
佐江衆一／著
新潮社

亡き父の遺言により南太平洋の島に遺骨収集の旅に出た昭平。その地は人々が原始的な生活で平和に暮らす桃源郷だった。84歳の作家が人生最後の旅を描く長編小説。
【中央】

4月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	☆	13	☆
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑳	24	25	26	◇	28
29	◇					

○中央休館日 □葦山休館日
◇両館休館日 ☆おはなし会

☆4月のおはなし会

中央図書館 14日(土) 11:00～
葦山図書館 14日(土) 14:00～
28日(土) 14:00～
大仁くぬぎ会館こども広場
12日(木) 11:00～

新着本コーナーから

- 一般 高麗屋の逸品 松本幸四郎／著【中央】
- 一般 モモコとうさぎ 大島真寿美／著【葦山】
- 一般 玄鳥さりて 葉室りん／著【中央・葦山】
- 一般 オシナの奥儀—無敵のオバサンになるための33の扉 阿川佐和子・大石静／著【葦山】
- 児童 えがないえほん B.J.ノヴァク／著【中央】
- 児童 食物アレルギーキャラクター図鑑 赤澤晃／監修【葦山】

お知らせ

あやめ会館で実施していたおはなし会は、4月から場所と時間を変更します。
とき／毎月第2木曜日 11:00～
ところ／大仁くぬぎ会館こども広場
親子で楽しめるおはなし会です。どうぞおでかけください。
あやめ会館おはなし会に来てくださった皆さん、ありがとうございました。

文化財通信

その154

史実と伝承 ～八重姫悲恋の物語～

市役所文化財課
☎055-948-1428

伊豆で「頼朝さん」と親しまれる源頼朝は、青年時代を流人として伊豆で過ごしました。頼朝にまつわる伝承は、現代でも市内各所に残されています。伝承には、「史実」とは別に、いかにも歴史的事実のようには語られる(真実かどうかは不明の)「史話」と、現実にはあり得ない「伝説」とに分けられます。史話の中で、特に真実味を持って語られる市民から愛されている伝承に、頼朝初恋の女性、八重姫の話があります。伊東祐親の娘、八重姫は、流人頼朝と恋仲となり千鶴丸という子も授かりますが、平家方の武士であった父親の怒りを買って、頼朝と引き離され、子も殺されます。頼朝会いたさに逃げ出した姫は、北条氏邸に匿われていた頼朝と会うことができず古川に身を投げ、したがって来た侍女たちも姫の後を追って自害します。



眞珠院境内 八重姫の御堂

と伝えられており、現在も眞珠院境内に八重姫の御堂があります。満願寺跡は昭和62年(1987)から平成元年(1989)にかけて発掘調査が行われ、土坑墓や井戸跡などの遺構、北宋銭やかかわらけ、貿易陶磁器などの遺物が見つかりました。八重姫の実像は定かではありませんが、調査によって、中世から近世になつたのです。史実と伝承を混同してはいけません。発掘調査によつて、伝承の中に史実との関係が見えてくることもあります。